

つかってみよう！
せいろうまち



聖籠町教育委員会では、子どもたちの読書環境づくりを推進するため、平成28年1月「聖籠町子ども読書活動推進計画」を策定しました。この中で、家庭における読書環境づくりの柱として「うちどく（家読）1日15分うんどう」を掲げています。

この取り組みを進めるため「うちどくノート」を作成しましたので、ご活用いただければ幸いです。

『家読（うちどく）』とは？

1日15分でもいいので、読書を通じて家族のコミュニケーションを深める運動です。雑誌や、料理や工作の本、絵本でもどんなものでもかまいません。「わが家^{うちどく}の家読ルール」を決めて、楽しんでみてください。

記録に使える「うちどくノート」の使い方も自由です。裏面で、アイデアをご紹介します。



「うちどくノート」のいろいろなかきかた

わたしは、読もうと思っている本のタイトルを先にかいておいて、読んだら感想を書くわ！

タイトル/さくしや	1 さつめ
かんそう	
よみおわったひ	
がつ	にち

おもしろかったぶん、星☆に色をぬって、ほかの人にオススメしようっと！

家族で順番に1冊ずつかいていって、読書の交換日記にしてもいいね！

～おすすめど～

☆☆☆☆☆

ぼくは、感想じゃなくて、好きな登場人物の絵をかくよ！

同じ本を家族で読んで、感想もはんぶんこで書こうかな！

ノートに絵をかいたりシールをはったりして、わたしだけの1冊に！

ほかにも…

☆保護者の方の、読み聞かせをした本の記録として

☆料理の本なら、親子で作ってみた感想や、お気に入りのレシピメモとして…などなど



100冊読んで、ノートの最後のページにある「どくしょのき」の実が100になったら、聖籠町立図書館に持っていこう！
賞状と、新しい「うちどくノート」がもらえます。

読書で家族の時間を楽しみましょう！